

大腸菌由来トポイソメラーゼⅠ、再組換え

Cat. No. NATE-1339

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 トポイソメラーゼⅠは、超螺旋状のDNA分子を緩めます。この酵素は、閉じた環状DNAの超螺旋ターンにおいて、一時的な切断とリン酸ジエステル結合の再結合を開始します。酵素の活性は、右巻きおよび左巻きの超螺旋に依存しません。

別名 トポイソメラーゼⅠ; EC 5.99.1.2; タイプⅠDNAトポイソメラーゼ; アンツイスト酵素; リラッキング酵素; ニッキング-クローズ酵素; スイベルエース; ω -タンパク質; デオキシリボ核酸トポイソメラーゼ; トポイソメラーゼ; タイプⅠDNAトポイソメラーゼ; DNAトポイソメラーゼ; TOPOⅠ

製品情報

種	大腸菌
由来	E. coli
形態	50 mM KCl、10 mM Tris-HCl (pH 7.5)、35 mM (NH ₄) ₂ SO ₄ 、0.1 mM EDTA、1 mM DTT、及び50% グリセロール。
濃度	5,000 ユニット / ml
単位定義	1単位は、37°Cで15分間に25 μ lの総反巻体積で0.5 μ gのpUC19 RFⅠ（負に超螺旋状）DNAの>95%の弛緩を触媒する酵素の量として定義されます。DNAの超螺旋は、エチジウムブロマイドのないアガロースゲル電気泳動によって評価されます。

保管・発送情報

保存方法 -20°Cで